

第1回検討委員会まとめ

8月6日(火)第1回本のまちビジョン検討委員会の内容を抜粋しまとめました。

意見交換	<p><ビジョンの位置づけ> 「あかしSDGs 前期戦略計画」に紐づく 「本のまちづくり」＝「豊かな心を育む文化芸術の推進」に位置づけ 本のまちが目指す先(つながりや居場所づくり)を考えると、他の分野にも波及する可能性</p> <hr/> <p><ビジョンの検討にあたって></p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ●重視したい価値観 ・価値をどうつくるか ・市民がどう参画するか ・インクルーシブ(いつでもどこでもだれでも) ・具体的な明石の暮らしに根付いた視点 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ●検討の切り口 ・「本のまち明石」イメージ図の解像度を上げる ・人の暮らしを起点に議論したい ・世代ごとに柱を設定する ・特定の視点から本のある場所を分析 </td> </tr> </table> <hr/> <p><ビジョンに反映したい内容や検討が必要な事項></p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ●市立図書館の役割 ・人と人をつなぐコーディネート ・来館者の思いを引き出し活動につなげる ・行政情報や地域情報の閲覧機能 ●仕組みづくり ・情報交換・情報発信 ・ボランティアの連携や横断的な活動を支える ●市民の参画 ・「本のまち」に市民がどう関わるか ・「自分は本のまちに関わった」と思ってくれる市民を増やしたい </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ●本のある居場所や交流の場 ・出会いや交流のある図書館 ・1人でのことも許容する居場所としての図書館 ・本を通じて語り合える場づくり ●場所や人の連携 ・ボランティアや司書などの横のつながり ・1人の生活者から見た機能的な連携 ・学校図書館との連携(子どもが本に触れるきっかけ、情報教育、デジタル教育など) ・文化博物館や天文科学館などとの連携 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ●重視したい価値観 ・価値をどうつくるか ・市民がどう参画するか ・インクルーシブ(いつでもどこでもだれでも) ・具体的な明石の暮らしに根付いた視点 	<ul style="list-style-type: none"> ●検討の切り口 ・「本のまち明石」イメージ図の解像度を上げる ・人の暮らしを起点に議論したい ・世代ごとに柱を設定する ・特定の視点から本のある場所を分析 	<ul style="list-style-type: none"> ●市立図書館の役割 ・人と人をつなぐコーディネート ・来館者の思いを引き出し活動につなげる ・行政情報や地域情報の閲覧機能 ●仕組みづくり ・情報交換・情報発信 ・ボランティアの連携や横断的な活動を支える ●市民の参画 ・「本のまち」に市民がどう関わるか ・「自分は本のまちに関わった」と思ってくれる市民を増やしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ●本のある居場所や交流の場 ・出会いや交流のある図書館 ・1人でのことも許容する居場所としての図書館 ・本を通じて語り合える場づくり ●場所や人の連携 ・ボランティアや司書などの横のつながり ・1人の生活者から見た機能的な連携 ・学校図書館との連携(子どもが本に触れるきっかけ、情報教育、デジタル教育など) ・文化博物館や天文科学館などとの連携
<ul style="list-style-type: none"> ●重視したい価値観 ・価値をどうつくるか ・市民がどう参画するか ・インクルーシブ(いつでもどこでもだれでも) ・具体的な明石の暮らしに根付いた視点 	<ul style="list-style-type: none"> ●検討の切り口 ・「本のまち明石」イメージ図の解像度を上げる ・人の暮らしを起点に議論したい ・世代ごとに柱を設定する ・特定の視点から本のある場所を分析 				
<ul style="list-style-type: none"> ●市立図書館の役割 ・人と人をつなぐコーディネート ・来館者の思いを引き出し活動につなげる ・行政情報や地域情報の閲覧機能 ●仕組みづくり ・情報交換・情報発信 ・ボランティアの連携や横断的な活動を支える ●市民の参画 ・「本のまち」に市民がどう関わるか ・「自分は本のまちに関わった」と思ってくれる市民を増やしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ●本のある居場所や交流の場 ・出会いや交流のある図書館 ・1人でのことも許容する居場所としての図書館 ・本を通じて語り合える場づくり ●場所や人の連携 ・ボランティアや司書などの横のつながり ・1人の生活者から見た機能的な連携 ・学校図書館との連携(子どもが本に触れるきっかけ、情報教育、デジタル教育など) ・文化博物館や天文科学館などとの連携 				
今後	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 生活の主体からみた「本のある場所」について整理(まず子どもからスタート?) ➢ 市民ワークショップで幅広い人から意見を聞き、ビジョンに反映する 				